あまりを 求めよう

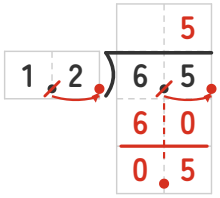
2.4) 8.16

ステップ 4／8　まちがえやすいところ

ポイント　**あまりの 小数点は、もとの 小数点の 位置から まっすぐ おろす。**

検算（けんざん）　わる数 × 商 ＋ あまり ＝ わられる数

みほん　6.5÷1.2 を、商を 一の位まで 求めて あまりも 出す

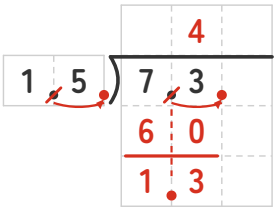


商は 5。あまりは 計算では 5 と 出るが、**もとの 小数点の 位置**（6 と 5 の 間）を おろして **0.5**。

検算（けんざん）　1.2×5＋0.5＝6.5

1　商を 指定された 位まで 求め、あまりも 出しましょう。　きほん

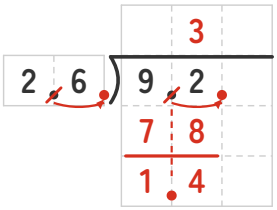
(1)　7.3÷1.5　（一の位まで）



商　4

あまり　1.3

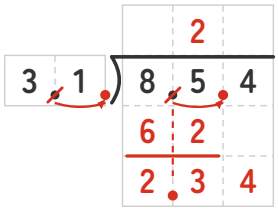
(2)　9.2÷2.6　（一の位まで）



商　3

あまり　1.4

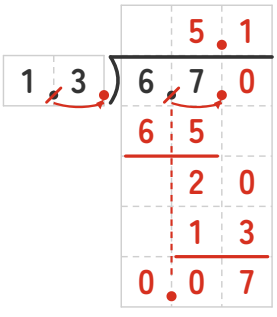
(3)　8.54÷3.1　（一の位まで）



商　2

あまり　2.34

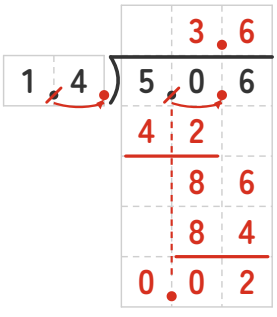
(4)　6.7÷1.3　（小数第1位まで）



商　5.1

あまり　0.07

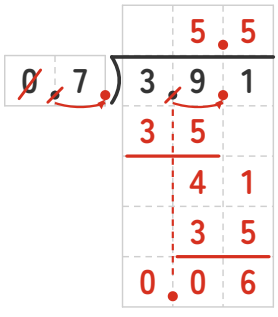
(5)　5.06÷1.4　（小数第1位まで）



商　3.6

あまり　0.02

(6)　3.91÷0.7　（小数第1位まで）



商　5.5

あまり　0.06

(1) 7.3÷1.5＝4あまり1.3　(2) 9.2÷2.6＝3あまり1.4　(3) 8.54÷3.1＝2あまり2.34　(4) 6.7÷1.3＝5.1あまり0.07　(5) 5.06÷1.4＝3.6あまり0.02　(6) 3.91÷0.7＝5.5あまり0.06。どれも 商×わる数＋あまり＝わられる数 で たしかめられる。

2　ともだちは あまりを 小数点なしで 書きました。正しい あまりと 検算（けんざん）の 式を 書きましょう。　きほん

(1)　8.3÷1.9＝4 あまり 7

あまり　0.7　検算（けんざん） 1.9×4＋ 0.7 ＝ 8.3

(2)　6.1÷1.7＝3 あまり 10

あまり　1　検算（けんざん） 1.7×3＋ 1 ＝ 6.1

移（うつ）した あとの 小数点で 読むと、あまりが 7 や 10 に なって しまう。あまりは もとの 小数点の 位置で 読む。(1) 0.7　(2) 1.0 は 1 と 書く。

答（こた）えを 見（み）たら、もう いちど やってみよう。

赤（あか）い 字（じ）が 答（こた）え。